

〔海況概要〕

今週の本県近海の表面水温は、15～19℃台を示し、平年並み～やや高い水温でした。

〔漁況概要〕

- 中小型まき網――西彼地区では、マアジなどが1日1統当たり5トンの水揚げで、前週の71%（前年を下回った）。五島奈留地区では、マアジなどが1日1統当たり1トンの水揚げで、前週の50%（前年を下回った）。北松南部地区では、カタクチイワシなどが1日1統当たり7トンの水揚げで、前週の70%（前年を下回った）。
- イカ釣――スルメイカは、対馬東岸地区では1日1統当たり44kgの水揚げで、前週並み（前年を下回った）。壱岐勝本地区では、1日当たり1.4トンの水揚げで、前週の42%（前年を下回った）。ケンサキイカは、対馬東岸地区では1日1統当たり44kgの水揚げで、前週の1.7倍（前年を上回った）。壱岐勝本地区では、1日当たり725kgの水揚げで、前週を上回った（前年を上回った）。五島奈留地区では、1日1統当たり21kgの水揚げで、前週の62%（前年を上回った）。
- 定置網――五島魚目地区では、ブリなどが1日1統当たり1.4トンの水揚げ。北松生月地区では、ブリなどが1日1統当たり2.8トンの水揚げ。対馬西岸地区では、マアジなどが1日1統当たり75kgの水揚げ。対馬東岸地区では、サワラなどが1日1統当たり93kgの水揚げ。
- 一本釣――野母地区では、マアジが1日1統当たり11kgの水揚げで、前週の52%（前年を下回った）。

〔日本海スルメイカ情報〕

今期（4/10日～4/15日の6日間）沖合イカ釣り船、船凍船は切揚げ休漁となった。

沿岸イカ釣り（氷蔵船）は、壱岐・対馬及び山口沖～隠岐海峡にかけて出漁した。

鳥取県漁協境港支所 入港船なし。

（漁業情報サービスセンターより）

〔お知らせ〕

長崎県庁ホームページ「地方機関 総合水産試験場」

漁海況の情報は、「漁海況情報」から「漁海況週報」、「漁海況通信」でご覧いただけます。

<https://www.pref.nagasaki.jp/section/suisan-shiken/index.html>